③ 路線バスの発着本数

津駅東口における路線バスの発着本数について、平日は津駅東口発が１４１本、津駅東口着が１３６本、津駅東口経由が１０５本で合計３８２本、土曜日・日曜日・祝日は津駅東口発が９８本、津駅東口着が９３本、津駅東口経由が９２本で合計２８３本の路線バスが運行しています。

また、津駅西口における路線バスの発着本数について、平日は津駅西口発が１１７本、津駅西口着が１１３本、津駅西口経由が８本で合計２３８本、土曜日・日曜日・祝日は津駅西口発が８１本、津駅西口着が８０本、津駅西口経由はなく、合計で１６１本の路線バスが運行しています。

【東口】

【平日】

路線名	上り			下り		
	発	着	経由	発	着	経由
みえブルーライン	13				13	
椋本	7		35		8	32
一身田大里			8			7
豊野団地	6			循環運行		
辰水殿舟団地	5				5	
神戸白塚、長野、泉ヶ丘片田団地	27		12		26	11
安濃	10				11	
津三雲、津なぎさまち	16				16	
香良洲	13				13	
城山	24				24	
榊原	20				20	
発着、経由合計	141	0	55	0	136	50

【土曜日・日曜日・祝日】

路線名	上り			下り		
	発	着	経由	発	着	経由
椋本	2		30		3	31
一身田大里		5	7	2		6
豊野団地	5			循環運行		
辰水殿舟団地	3				3	
神戸白塚、長野、泉ヶ丘片田団地	22		9		17	9
安濃	8				8	
津三雲、津なぎさまち	15				16	
香良洲	7				7	
城山	16				16	
榊原	18				18	
発着、経由合計	96	5	46	2	88	46

【西口】

【平日】

路線名	上り			下り		
	発	着	経由	発	着	経由
津西ハイタウン	23		4		23	4
津駅西団地循環	60	60				
看護大学夢が丘	26	26				
津西高校	8				4	
発着、経由合計	117	86	4	0	27	4

【土曜日・日曜日・祝日】

路線名	上り			下り		
	発	着	経由	発	着	経由
津西ハイタウン	22				21	
津駅西団地循環	33	33				
看護大学夢が丘	26	26				
発着、経由合計	81	59	0	0	21	0

凡例　発：津駅が始発
　　着：津駅が終点
　　経由：津駅を経由する便　　例　椋本発イオンモール津南行き

④ タクシーの利用状況

津駅の東口、西口のそれぞれにタクシー乗り場が整備されています。

なお、東口駅前広場にはタクシー待機場が整備されていますが、西口駅前広場には待機場が整備されていません。

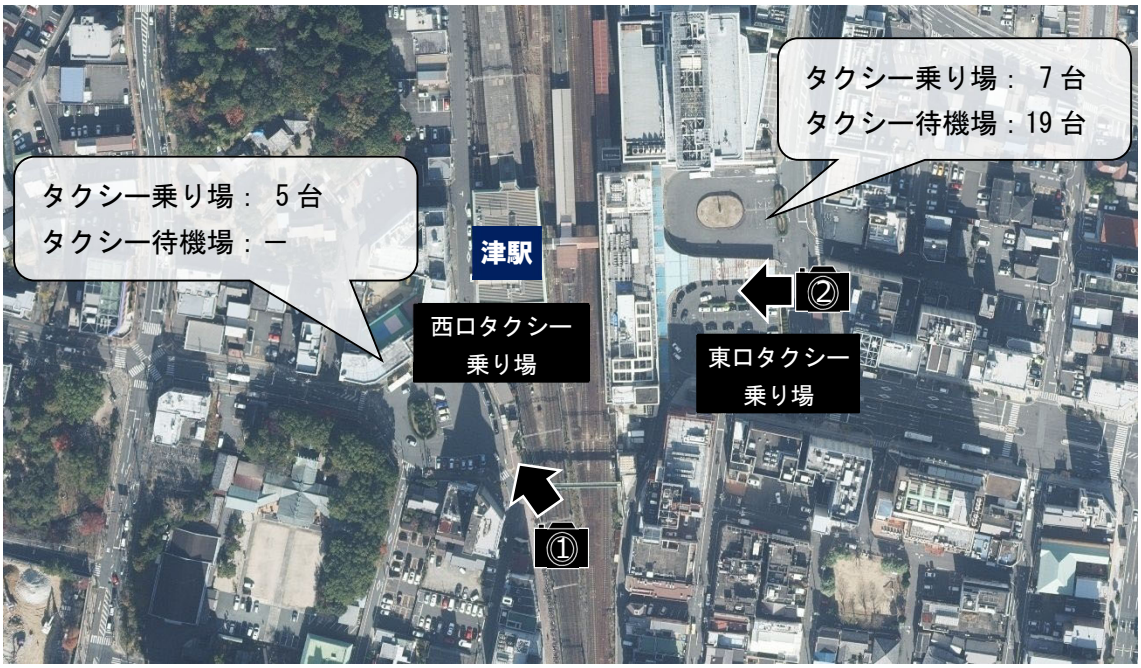
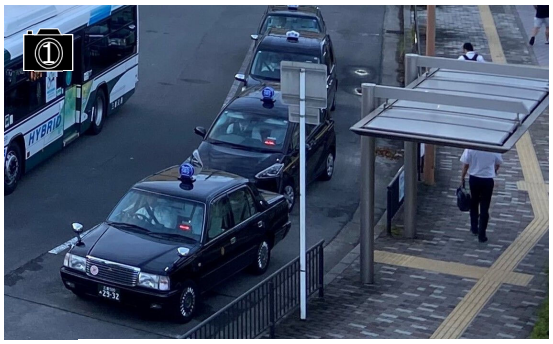


図　タクシー乗り場位置図

〔西口タクシー乗り場の状況〕



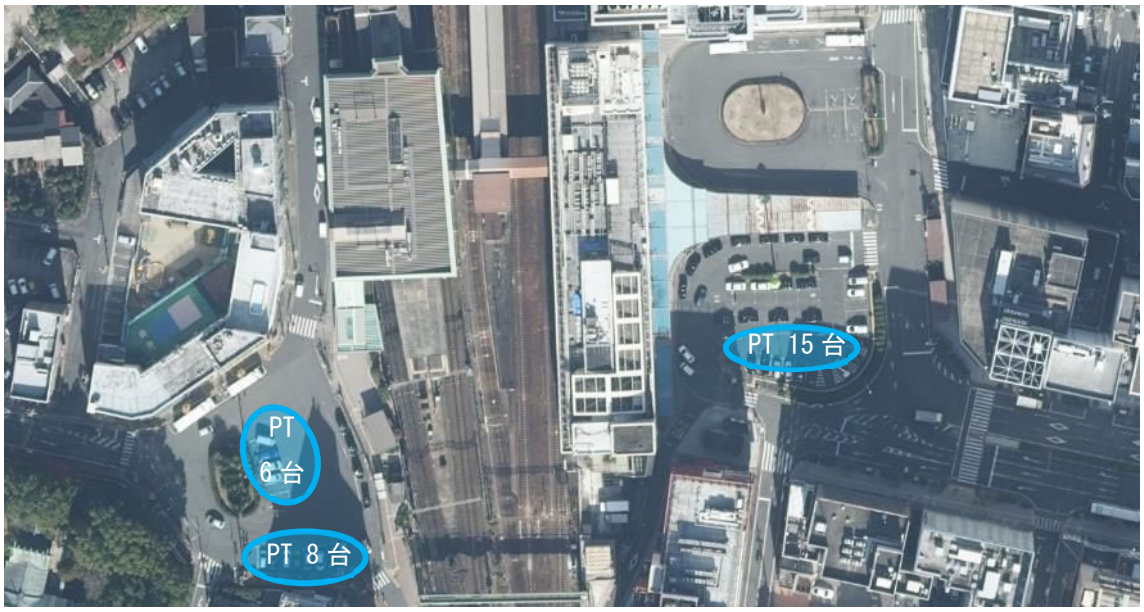
〔東口タクシー乗り場の状況〕

図　タクシー乗り場の利用状況

⑤ 一般車（自家用車）の利用状況

津駅の東口駅前広場・西口駅前広場ともに、一般車の駐停車にはパーキングチケットが必要となるため、送迎車の多くが駐停車禁止スペースに一時停車している状況となっています。

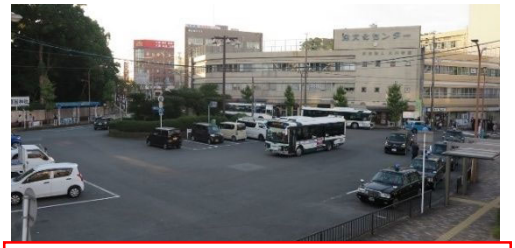
タクシーと一般車が同じ空間を使用しているため、双方の交通が錯綜しているほか、帰宅時間帯や雨天時には、送迎に来た一般車の駐停車台数が増加するため、駅前広場内や駅前広場への接続道路において交通阻害が発生しています。



〔東口駅前広場：帰宅時間帯の状況〕

〔東口駅前広場：雨天時の状況〕

〔西口駅前広場の状況〕



パーキングチケットを利用していない停車車両やタクシー乗り場に横付けした送迎が行われている状況

令和 3 年 10 月 16 時台～17 時台に撮影

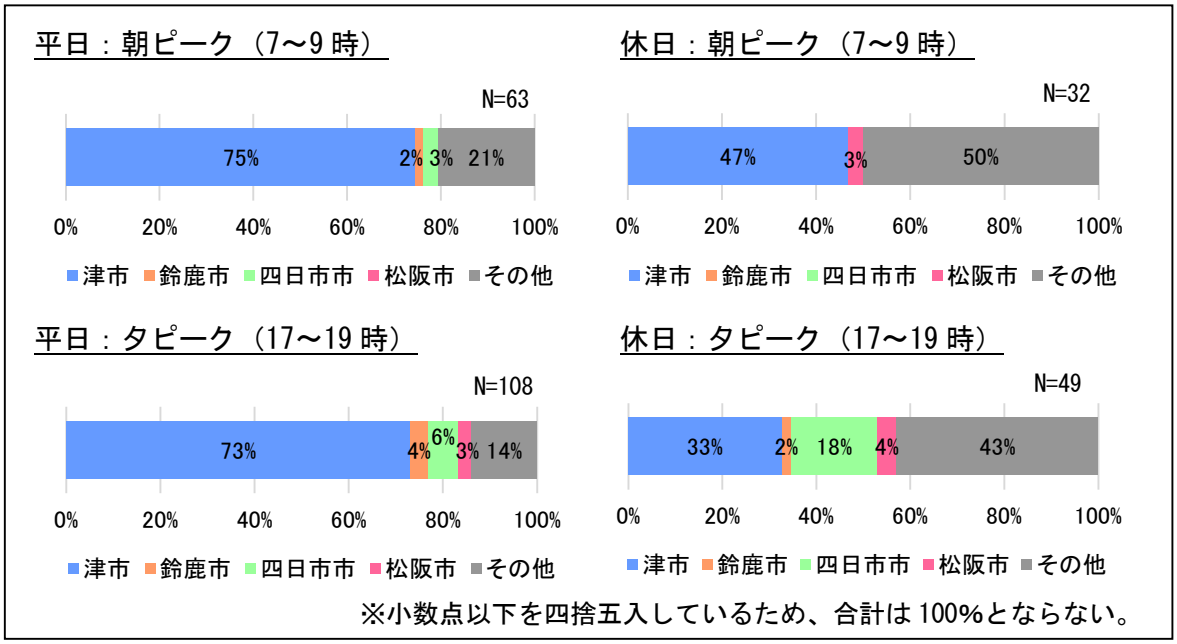
図　駅前広場における一般車の利用状況

(3) 駅利用者の利用実態

① 駅周辺における交通流動

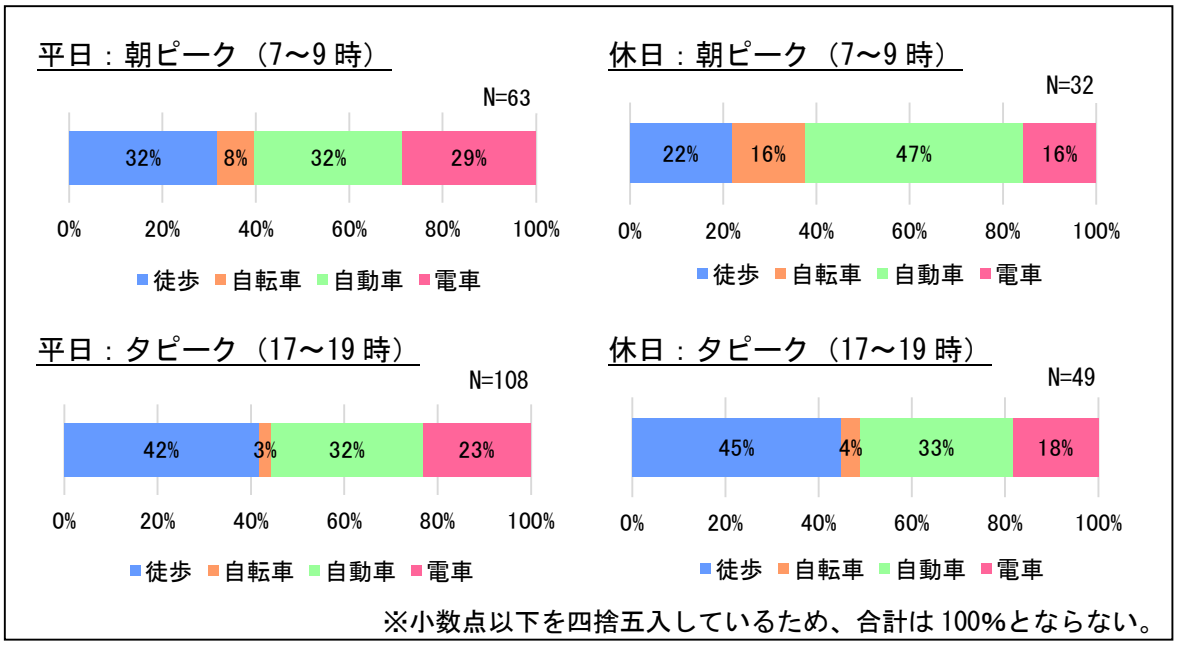
令和５年度に実施した人流データ分析より、津駅周辺への来訪は、平日は津市内からの来訪者の割合が高く、朝・タピークともに約７割を占めています。一方で、休日は津市外からの来訪者の割合が増加しており、半数以上を占めています。

また、来訪者の代表交通手段は、平日は、朝ピーク時は徒歩や自動車、タピーク時は徒歩、休日は、朝ピークは自動車、タピークは徒歩の割合が高い傾向です。



出典：津駅前地区の人流データ分析結果（令和 5 年 6 月調査）

図　駅周辺における来訪者の居住地（平日、休日）



出典：津駅前地区の人流データ分析結果（令和 5 年 6 月調査）

図　駅周辺における来訪者の代表交通手段（平日、休日）

また、津駅周辺における来訪者の利用経路は、朝ピークでは、鉄道や市道津駅一身田上津部田線を利用した経路が多くなっています。

さらに、平日の朝ピークにおいては１０km 以上の長距離トリップの割合が高く、休日の朝ピークでは１km 未満の近距離トリップの割合が高くなっています。

平日：朝ピーク（7～9 時）

休日：朝ピーク（7～9 時）

出典：津駅前地区の人流データ分析結果（令和 5 年 6 月調査）

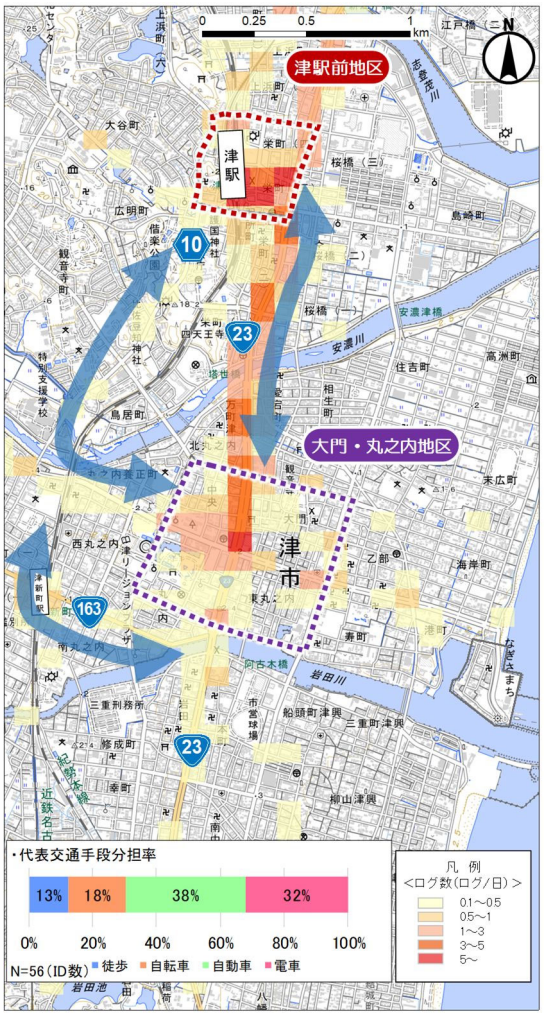
図　駅周辺における来訪者の利用経路図（平日、休日）

② 駅周辺と大門・丸之内地区における回遊流動

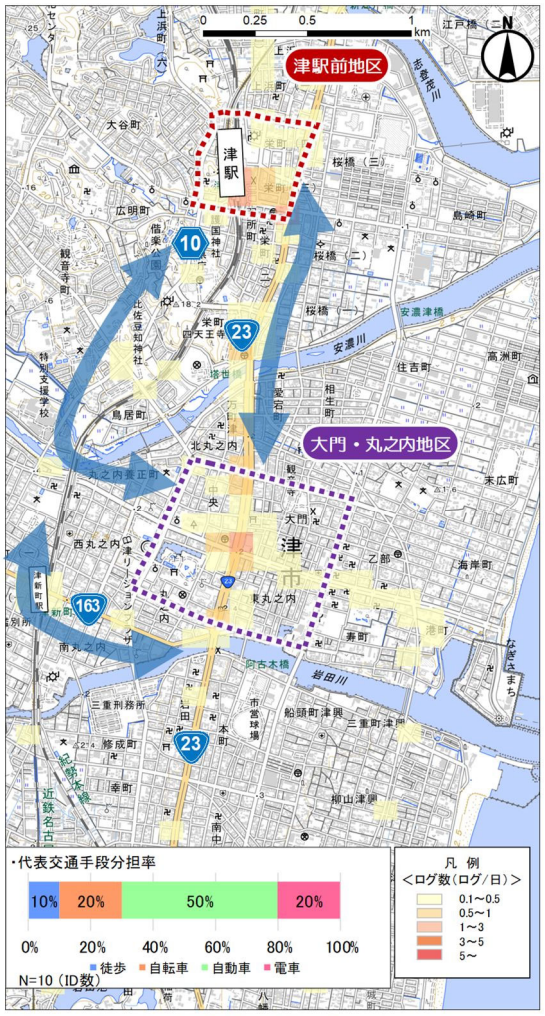
津駅周辺と大門・丸之内地区の２地区間を来訪した人の移動経路は、朝ピークでは、国道２３号を利用した経路が多くなっています。

また、２地区間の移動における、代表交通手段は、平日・休日ともに、自動車の割合が多くなっています。

平日：朝ピーク（7～9 時）



休日：朝ピーク（7～9 時）



出典：津駅前地区の人流データ分析結果（令和５年６月調査）

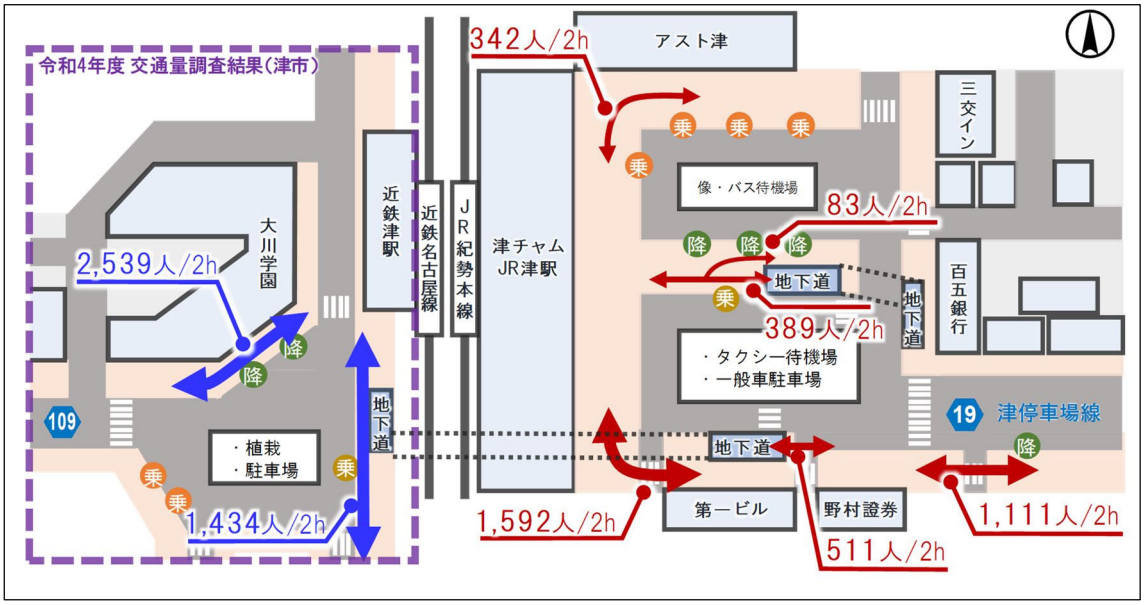
図　駅周辺と大門・丸之内地区における来訪者の利用経路図（平日、休日）

③ 駅前広場における歩行者の移動状況

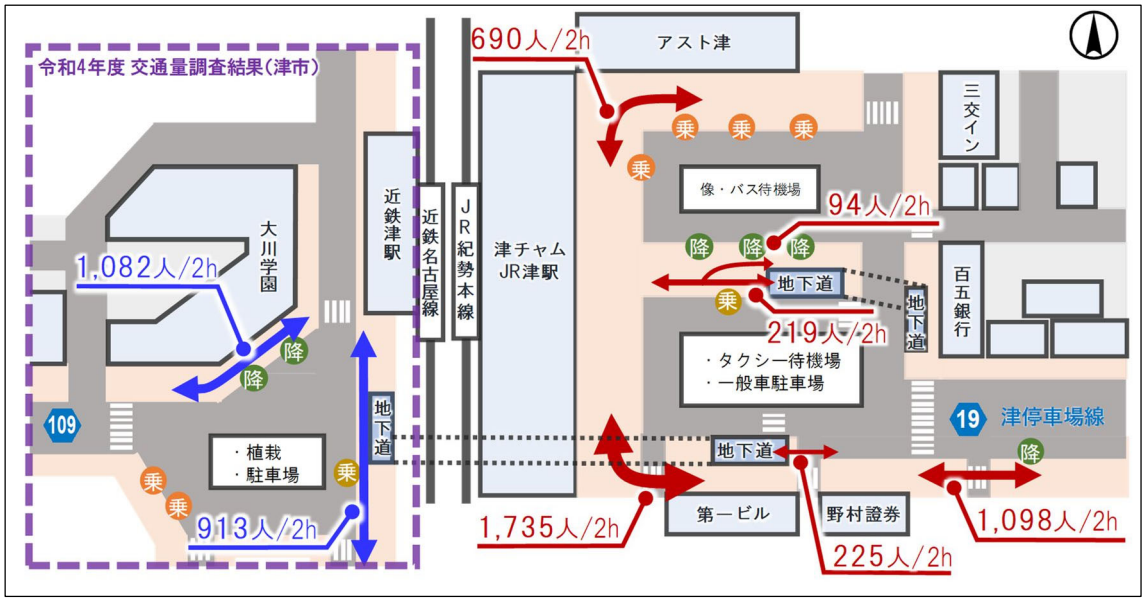
津駅東口の令和５年度交通実態調査より、駅前広場南側の地下道は、朝ピークで約５００人/２時間、タピークで約２００人/２時間の人が利用しており、津駅をまたぐ東西間の移動ニーズがみられます。

また、津駅西口の令和４年度交通量調査より、朝ピーク・タピークともに、駅前広場北側歩道側の歩行者数が多くなっています。

平日：朝ピーク（7～9 時）



平日：タピーク（17～19 時）



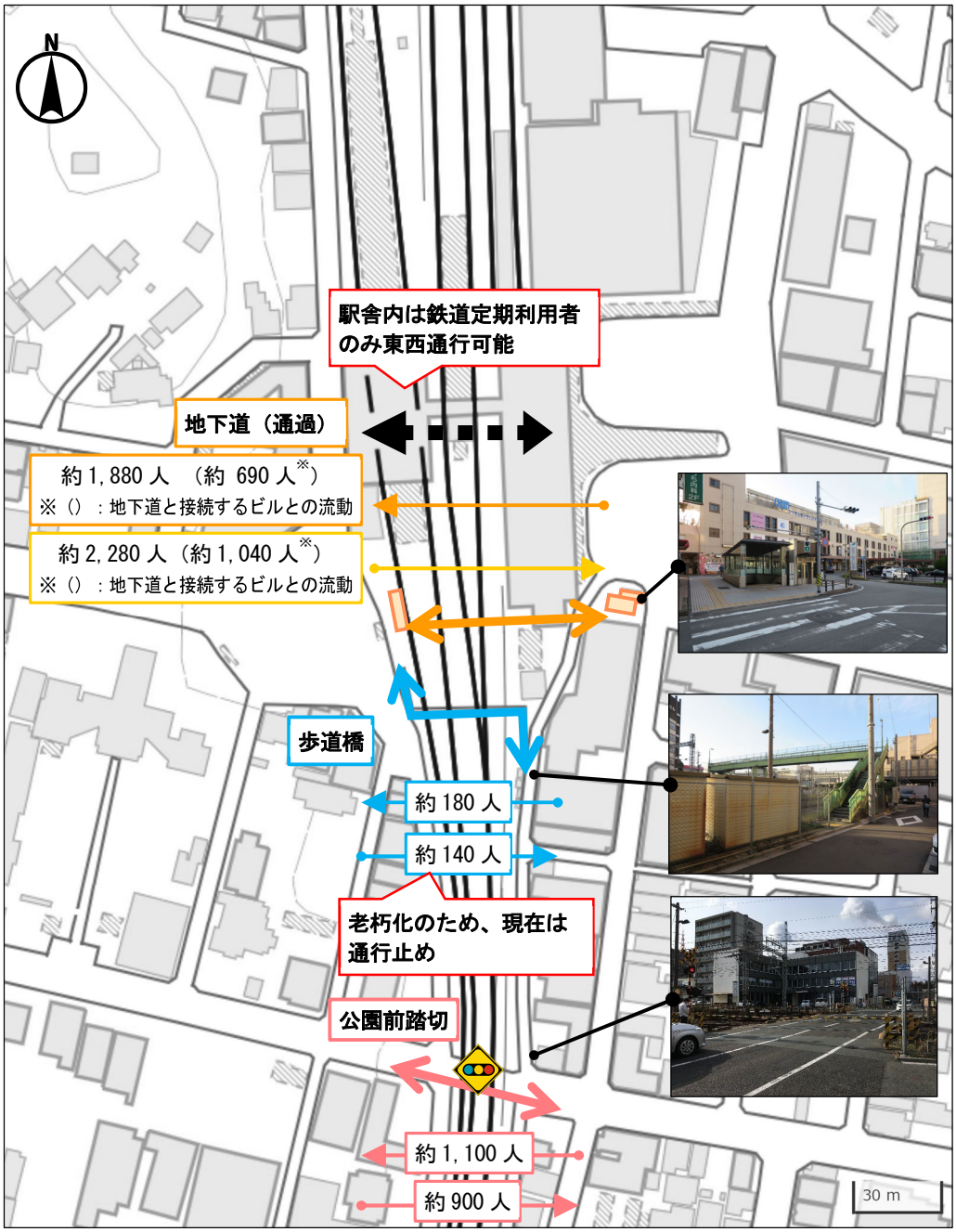
出典：西口広場：交通量調査結果（令和 4 年 11 月調査）、東口広場：交通実態調査結果（令和 5 年 10 月調査）

図　駅前広場の移動状況（平日朝ピーク、平日タピーク）

④ 津駅の東西間における歩行者の移動状況

津駅の東口・西口間の移動は、地下道の利用が最も多くなっています。

また、朝ピークでは東西の通過利用が多く、夕ピークでは、西口から地下道と接続する東口の駅ビルへ向かう利用者が多くなっています。



出典：：交通量調査結果（平成 31 年 4 月調査）

図　東口・西口間の利用状況（6 時台～23 時台の通過人数）

地下道の利用状況（西行き：東口→西口）

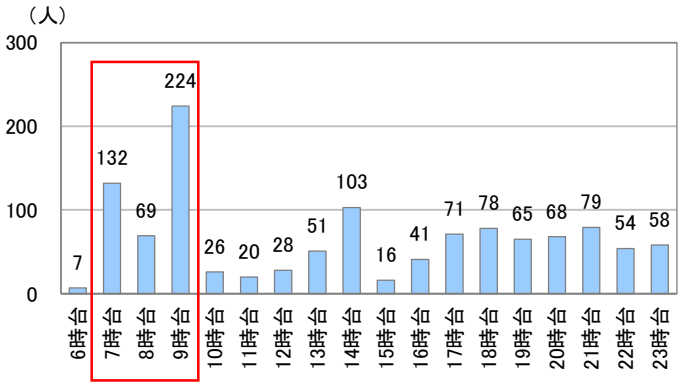


図　地下道の通過利用者（東口→西口）

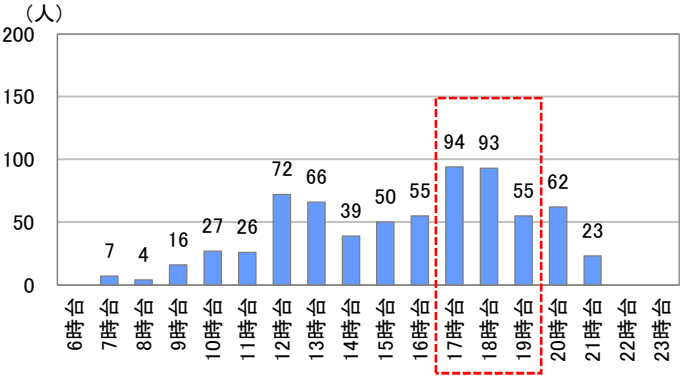


図　地下道と接続する東口の駅ビルから西口への流動

地下道の利用状況（東行き：西口→東口）

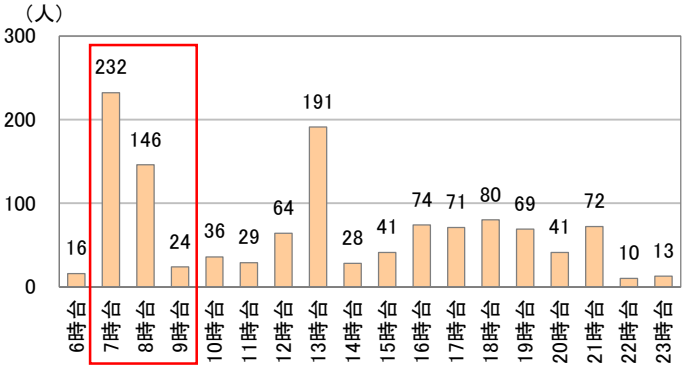


図　地下道の通過利用者（西口→東口）

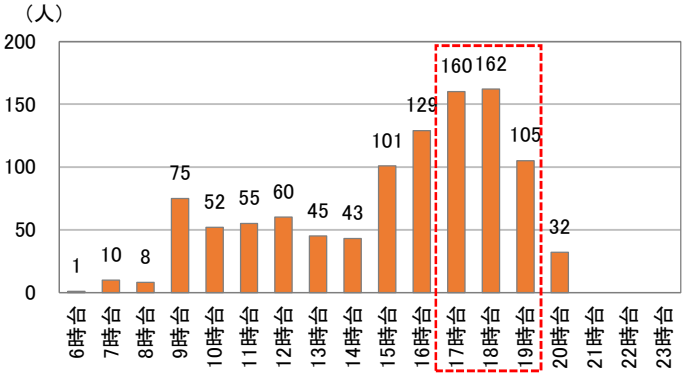


図　西口から地下道と接続する東口の駅ビルへの流動

⑤ 津駅東口における道路空間の使われ方

津駅東口の令和６年度交通量調査より、北側ターミナルでは、便が集中するピーク時に乗車・降車のバスが同じ動線を利用するため、ターミナル内での混雑が発生しているほか、バスの乗降のピークが集中し、歩道上で利用者の錯綜が発生しています。

また、南側ターミナルでは、タクシーと一般車等の錯綜が発生しています。

さらに、高速路線バス乗降場はターミナル外に設置されているため、津駅利用者にとっては利便性の低い状況となっています。

出典：津駅東口周辺の道路空間の使われ方調査結果（令和 6 年 10 月調査）

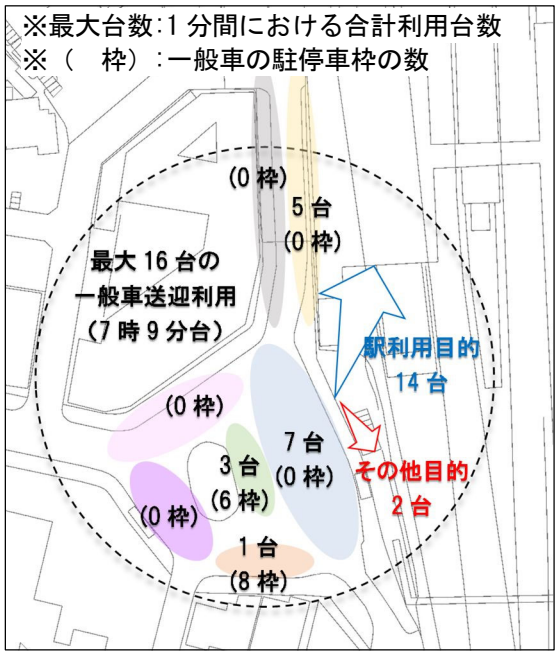
図　津駅東口における道路空間の使われ方

⑥ 津駅西口における送迎利用の状況

津駅西口の令和６年度交通量調査より、送迎利用の一般車は、午前中は最大 16 台、午後は最大 27 台となっています。午後は塾等の迎え利用が多く、特に中央駐車場及び南側駐車場では、時間帯によっては枠外駐車が発生しています。

平日：午前（6 時半～9 時）

■最大送迎利用台数



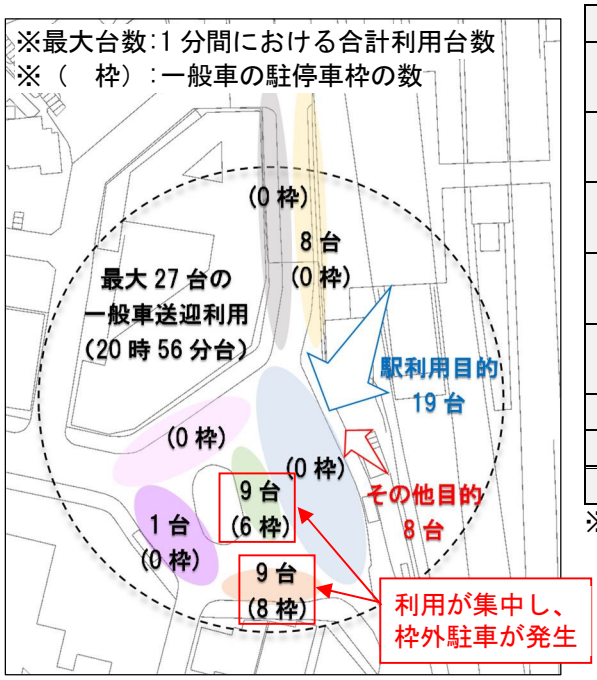
■延べ送迎利用台数

	一般車	ﾀｸｼｰ	その他	合計
北側道路南進	118	－	0	118
北側道路北進	9	－	4	13
ロータリー東側	139	27	0	166
ロータリー北側	21	－	0	21
ロータリー南側	4	－	7	11
中央駐車場	53	－	1	54
南側駐車場	24	－	0	24
全体	368	27	12	407

※車椅子利用者の利用有（北側道路北進 1 台・降車・駅利用）

平日：午後（16 時半～22 時）

■最大送迎利用台数



■延べ送迎利用台数

	一般車	ﾀｸｼｰ	その他	合計
北側道路南進	177	3	3	183
北側道路北進	5	－	0	5
ロータリー東側	135	48	1	184
ロータリー北側	47	－	0	47
ロータリー南側	40	－	2	42
中央駐車場	141	－	0	141
南側駐車場	169	－	1	170
全体	714	51	7	773

※車椅子利用者の利用有（ロータリー東側 タクシー1 台・乗車・その他利用）

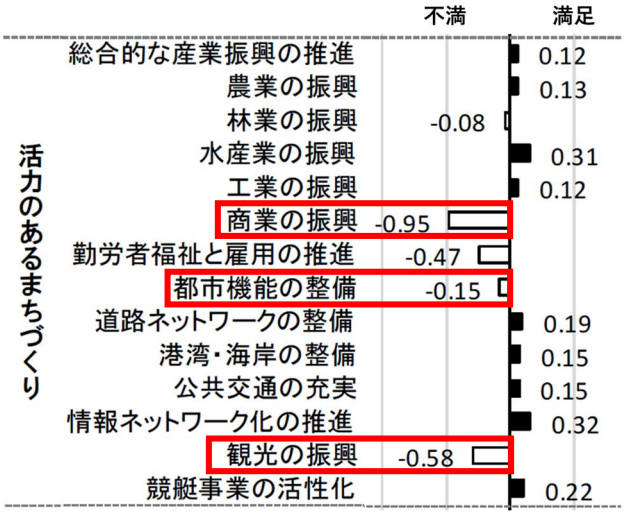
出典：津駅西口駅前広場の交通量調査結果（令和 6 年 10 月調査）

図　津駅西口における送迎利用の状況（平日午前、平日午後）

(4) 津駅に係る市民ニーズの状況

① 津地域の満足度評価（市民意識調査）

市民意識調査における津地域の満足度評価では、津駅周辺整備に関わる項目として、「商業の振興」、「都市機能の整備」、「観光の振興」について不満度が高い状況です。加えて、「活性化してほしい」「もっと近代的で県庁所在地らしくしてほしい」など津駅周辺に対する市民の声が寄せられており、津地域の活力のあるまちづくりが求められています。



出典：津市総合計画策定のための市民意識調査結果報告書（平成 28 年 10 月）

図　津駅の満足度評価

② 津駅全体に関する市民・津駅利用者からの意見募集結果（一部抜粋）

市民や駅利用者を対象に実施した「津駅西口駅前広場の配置計画案・整備イメージに対する意見募集」では、津駅全体に関する意見として、駅周辺の一体的な整備や、安全な歩行空間の整備、滞留空間の確保に対する要望が寄せられています。

◆津駅周辺全体
・津駅全体を俯瞰し、津駅東口のバスタプロジェクトや東西自由通路、駅ビルの改修も含め、津駅周辺を一体として検討すべき。

◆西口駅前広場
・西口駅前広場の敷地拡張や、土地区画整理、周辺建物も含めた再開発を行うなど、抜本的な整備が必要。
・津市の地域性を考慮して、一般送迎車用の乗降・待機スペースを十分に確保してほしい。
・公共交通と一般車の動線を分かりやすくしてほしい。
・公共交通との動線分離のため、駅前広場外に送迎者用の乗降・待機スペースを整備すべき。
・身体障がい者のための乗降場を駅の近くに設置すべき。
・駅から各乗降場所までの動線に屋根を設置し、広く快適な歩行空間を整備してほしい。
・一般送迎バスの乗降スペースにも配慮すべき。
・駅前広場が混雑している大きな要因となっている塾の送迎車への注意喚起など対策が必要。

◆自由通路・立体化
・駅の東西を安全快適に移動するための自由通路の整備が必要。
・歩行者と車の分離のため、西口駅前広場の立体化やペデストリアンデッキの整備が必要。
・自由通路整備に合わせ、ペデストリアンデッキを主要地方道津関線の西側まで伸ばしてはどうか。

◆にぎわい・回遊性
・県都の主要駅の顔として周辺施設の建替も踏まえ、商業施設の誘致など津駅周辺全体がにぎわうよう、一体的に整備すべき。
・デジタルサイネージなど周辺施設のわかりやすい案内機能が必要。

◆滞留空間
・屋根やイス、トイレのある待ち合わせ場所や休憩場所を作ってほしい。
・学生などが憩える空間を作ってほしい。

◆防災
・防災の観点から、東口から西口への動線の確保や、AED、非常電源の確保などの対策を進めてほしい。

◆自転車・駐輪場
・津駅西第一駐輪場が無秩序に駐輪されており、通行の妨げになっているので改善が必要。
・駐輪場整備やシェアサイクル設置により一般車を抑制し、混雑緩和を図るべき。
・新型モビリティの導入については、需要調査等に基づき検討すべき。

◆その他
・路上喫煙、受動喫煙、タバコのポイ捨て防止のための対策を講じてほしい。

出典：「津駅西口駅前広場の配置計画案・整備イメージ」に対する意見募集結果

（第1回：令和6年5月調査、第2回：令和6年9月調査、第3回：令和6年11月調査、第4回：令和6年12月調査）

③ 市民・駅利用者の利用実態・津駅周辺に対する意向（利用者アンケート）

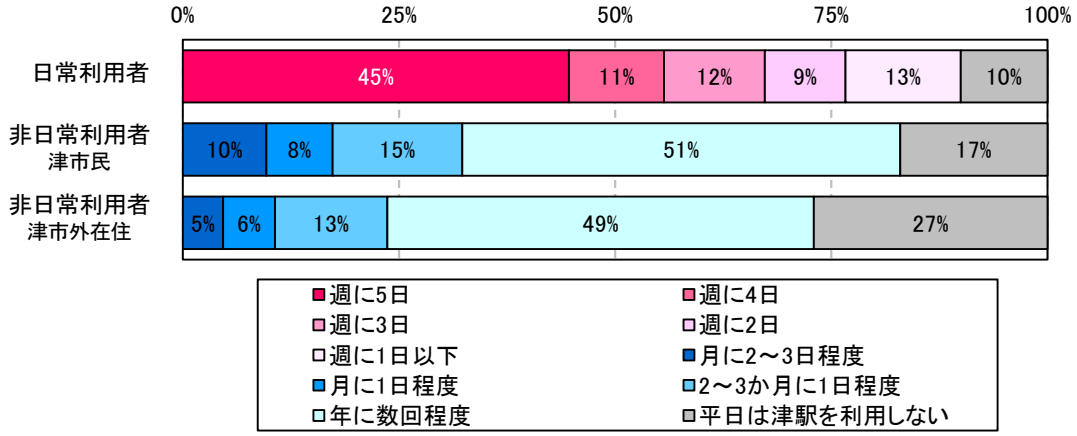
津駅の利用実態と津駅周辺の課題・ニーズを定量的に把握するため、津駅の日常利用者（週１日以上利用）及び非日常利用者（週１日未満、年数回以上利用）を対象に、WEB アンケートを実施しました。

津駅を利用する外出の頻度

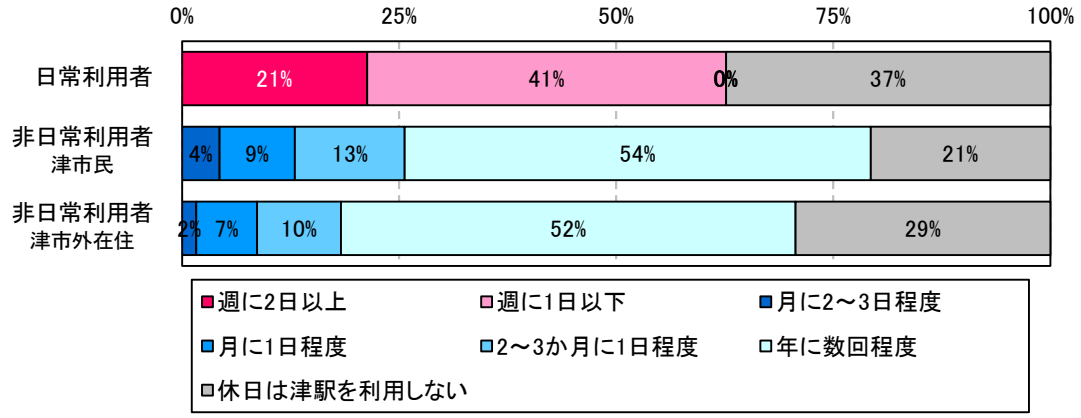
津駅の日常利用者は、平日は「週に５日」利用する人が約半数を占めており、休日は「週に２日以上」または「週に１日以下」利用する人が多い傾向にあります。

一方で、非日常利用者は、平日・休日ともに「年に数回程度」の利用が多い傾向です。

【津駅を利用する外出の頻度（平日）】



【津駅を利用する外出の頻度（休日）】



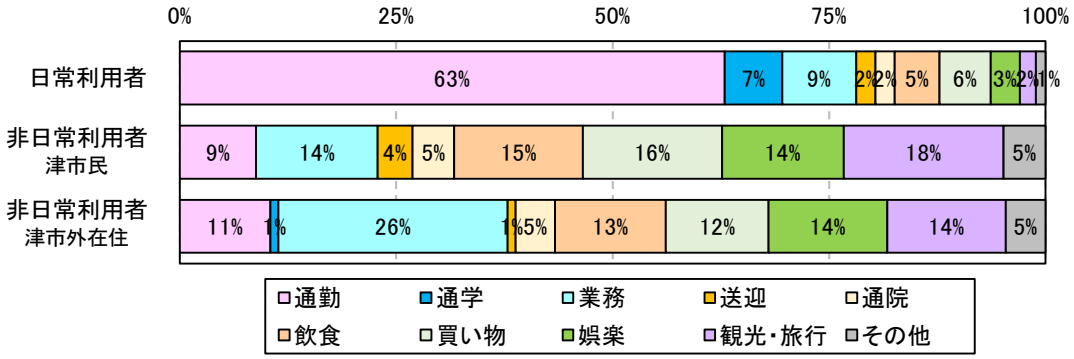
出典：津駅利用者アンケート調査結果（令和４年 12 月調査）

津駅を利用する外出の目的

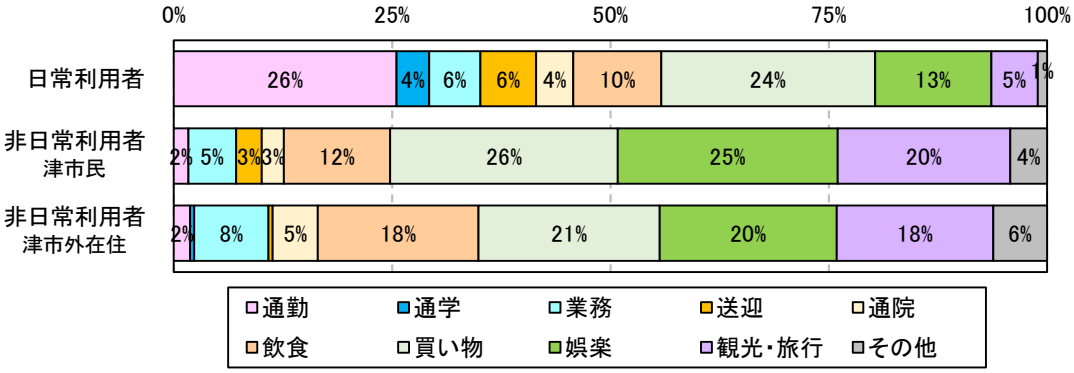
津駅の日常利用者は、平日は通勤・通学・業務利用が多く、休日は、平日と比較して余暇的な利用（飲食、買い物、娯楽、観光）が多い傾向にあります。

非日常利用者は、平日・休日ともに、余暇的な利用が多い傾向です。そのうち、津市外居住者は、平日は業務利用が多い傾向です。

【津駅を利用する外出の頻度・目的（平日）】



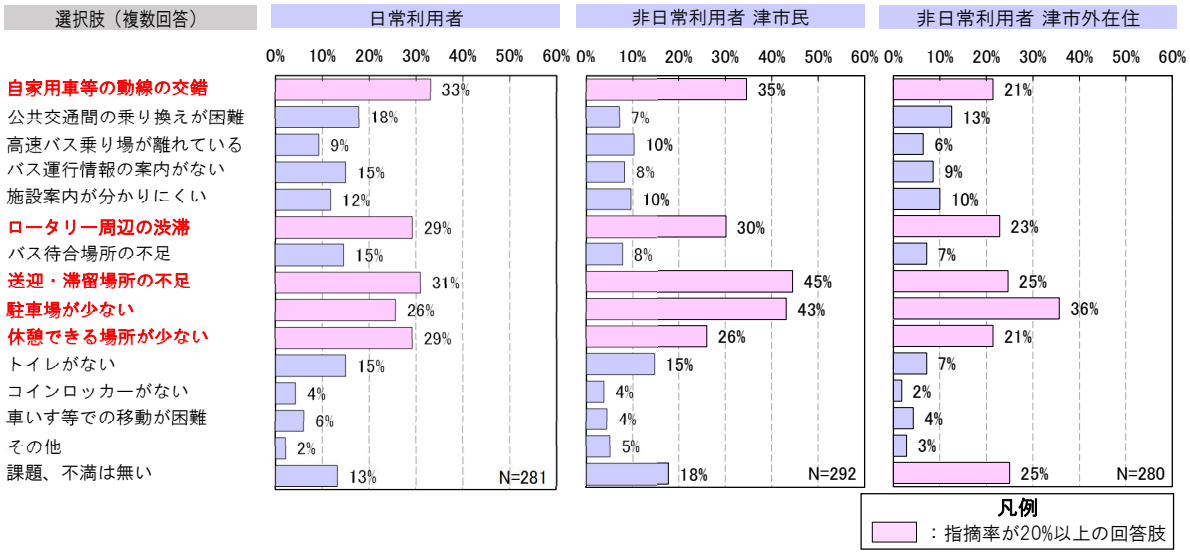
【津駅を利用する外出の頻度・目的（休日）】



出典：津駅利用者アンケート調査結果（令和 4 年 12 月調査）

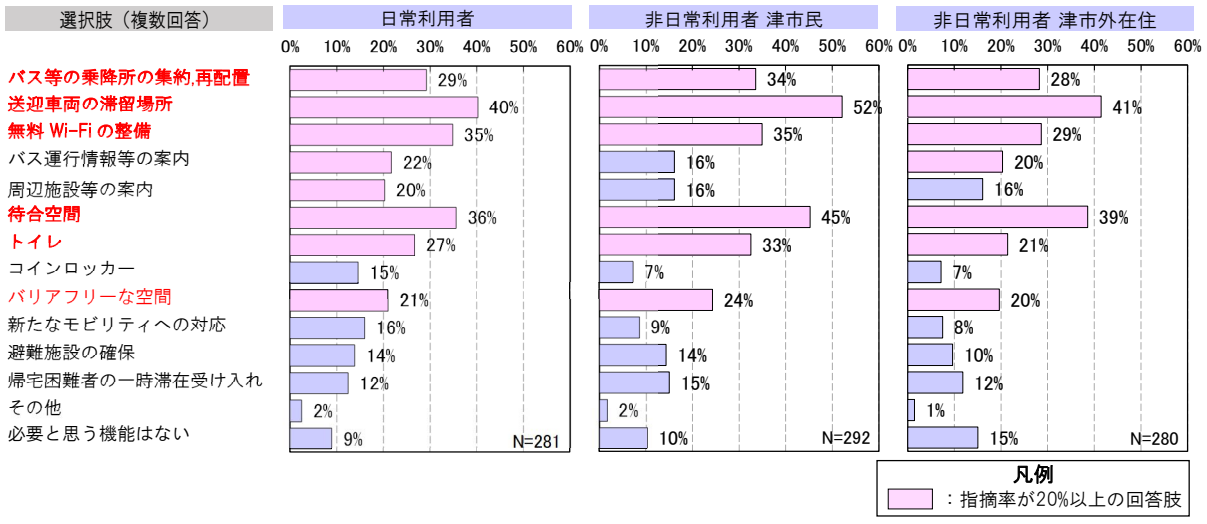
津駅東口駅前広場の不満・課題

津駅東口駅前広場への不満・課題としては、「自家用車等の動線の交錯」「ロータリー周辺の渋滞」「送迎・滞留場所の不足」「駐車場が少ない」「休憩できる場所が少ない」などの意見が多く見られます。



津駅東口駅前広場に必要と思う機能

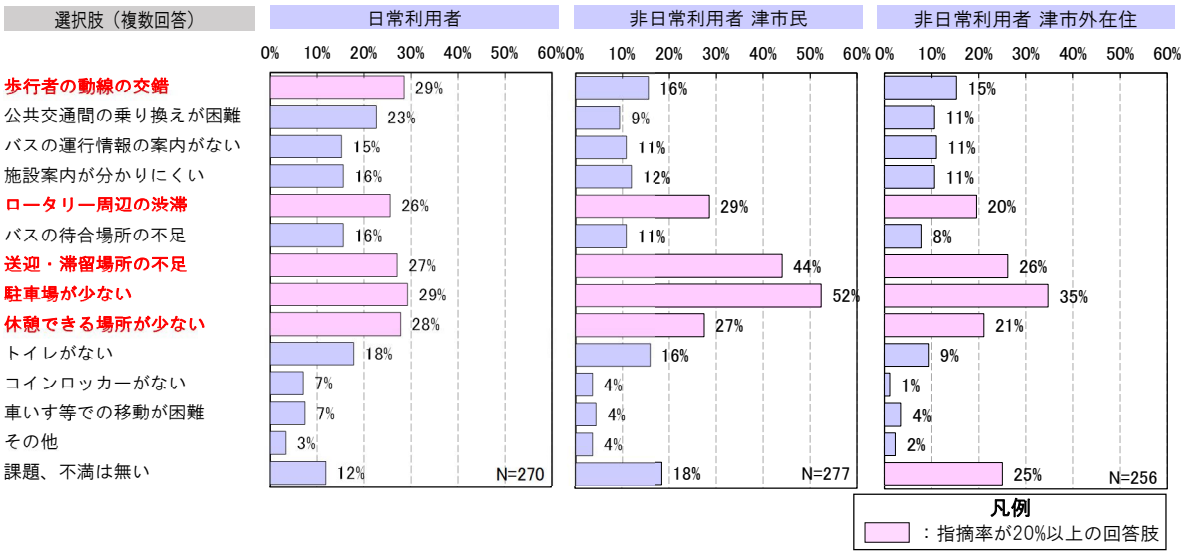
津駅東口駅前広場に必要と思う機能としては、「バス等の乗降所の集約・再配置」「送迎車両の滞留場所」「無料 Wi-Fi の整備」「待合空間」「トイレ」「バリアフリーな空間」などの意見が多く見られます。



出典:津駅利用者アンケート調査結果（令和 4 年 12 月調査）

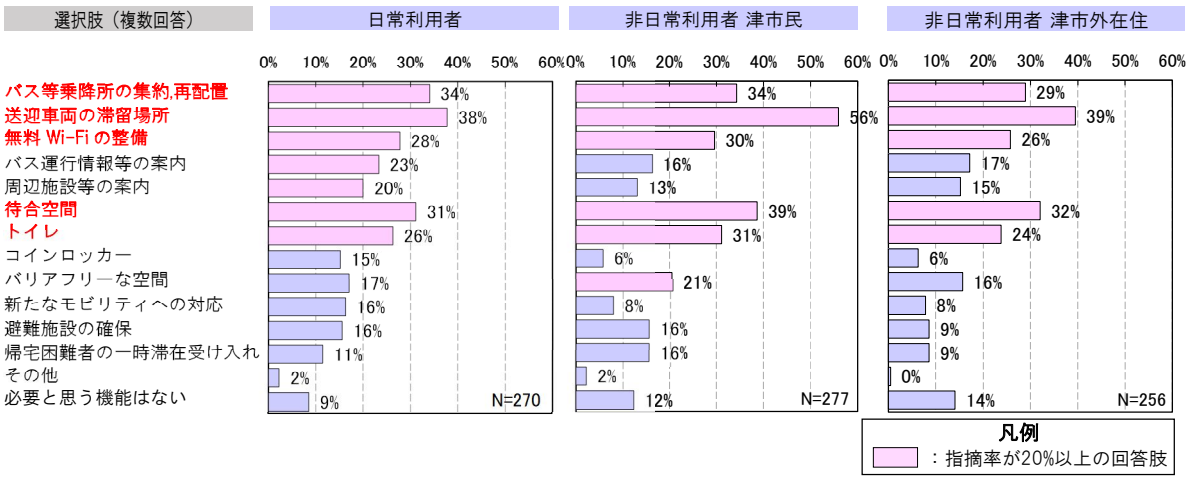
津駅西口駅前広場の不満・課題

津駅西口駅前広場の不満・課題としては、「歩行者の動線の交錯」「ロータリー周辺ん渋滞」「送迎・滞留場所の不足」「駐車場が少ない」「休憩場所が少ない」などの意見が多く見られます。



津駅西口駅前広場に必要と思う機能

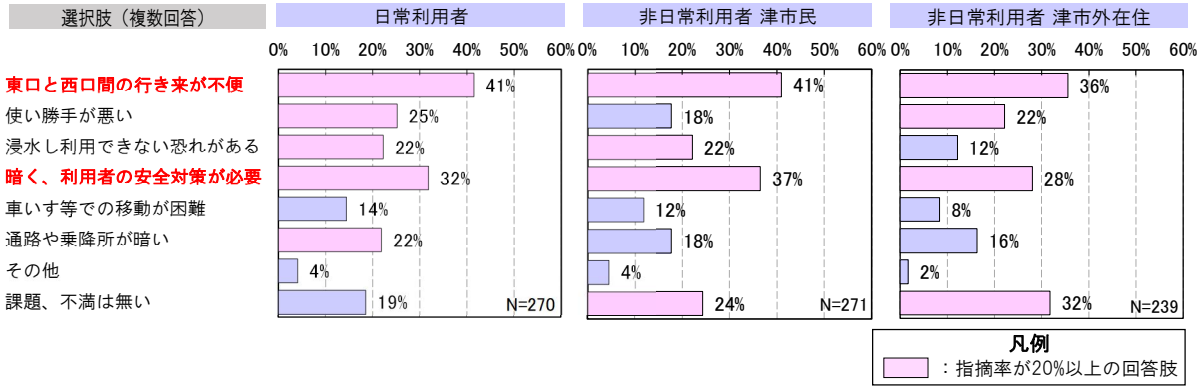
津駅西口駅前広場に必要と思う機能としては、「バス等の乗降所の集約・再配置」や「送迎車両の滞留場所」「無料 Wi-Fi の整備」「待合空間」「トイレ」などの意見が多く見られます。



出典:津駅利用者アンケート調査結果（令和 4 年 12 月調査）

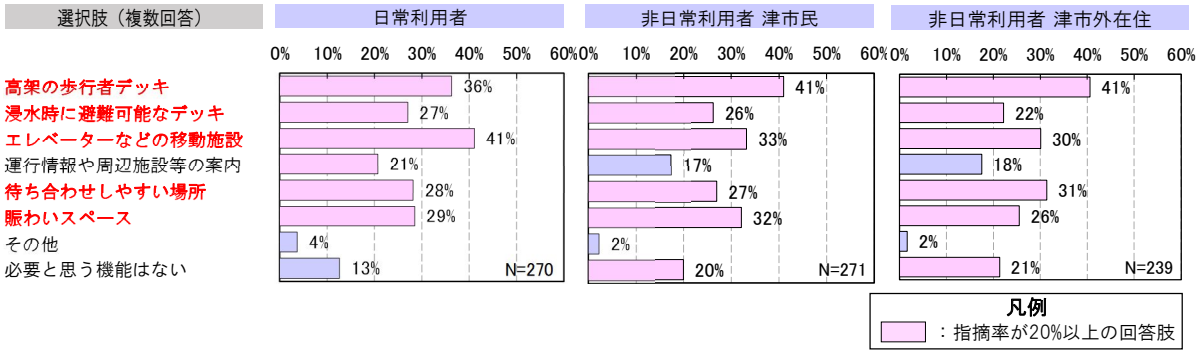
地下道の不満・課題

地下道の不満・課題としては、「東口と西口間の行き来が不便」「暗く、利用者の安全対策が必要」などの意見が多く見られます。



地下道（東西連携機能）に必要と思う機能

地下道（東西連携機能）に必要と思う機能としては、「高架の歩行者デッキ」「浸水時に避難可能なデッキ」「エレベーターなどの移動施設」「待ち合わせしやすい場所」「賑わいスペース」などの意見が多く見られました。



出典：津駅利用者アンケート調査結果（令和 4 年 12 月調査）